



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2022年8月31日朝刊中部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

①小学生が児童目線で区長さんたちをお願いしたことを3つ書きましよう

()
()
()

②これまで児童が取り組んできたことを2つ書きましよう。

()
()

③災害に備え、自分にできることや、すでに準備していることを書きましよう。

[]

災害時地域を守るため

静岡市葵区の賤機北小の4年生児童が30日、防災について学んだ授業の成果発表を市役所静岡庁舎で行った。児童の目線で捉えた地域の安心安全を守るための「三つ」のお願いを示し、出席した同区の前田誠彦区長らに実現を求めた。

賤機北小が発表会

「お願い」の内容は災害用自動販売機の設置、災害避難誘導標識などの更新、老朽化した地元公民館のリニューアル。発表したのは工島希心さん(10)、篠崎梅依さん(10)、鈴木剛さん(9)、武山薫さん(10)で、4年生児童4人全員で発表会に臨んだ。

避難標識更新や公民館改修

静岡市に児童目線のお願い

字表記で子どもに難しかったりすること、地元公民館は倒壊の恐れがあることなどを挙げた。自分ができる備えとして「ハザードマップを見て安全な場所をあらかじめ確認する」「広い場所や安全な場所を調べ家族に知らせる」などと言った。

(政治部・池谷選手)



防災学習で学んだ内容を発表する児童
|| 静岡市役所静岡庁舎

年 組 名 前

作問者: NIEアドバイザー 小川訓靖(静岡市立清水三保第二小学校 教諭)

(小学校高学年/社会、総合)

2022年8月31日朝刊中部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

①小学生が児童目線で区長さんたちをお願いしたことを3つ書きましょう

- (災害用自動販売機の設置)
- (災害避難誘導標識などの更新)
- (老朽化した地元公民館のリニューアル)

②これまで児童が取り組んできたことを2つ書きましょう。

- (地域の危険な場所の調査／警察官・消防団員へのインタビュー)
- (オリジナル防災マップの作成／地域住民向けの啓発チラシの作成)

③災害に備え、自分にできることや、すでに準備していることを書きましょう。

- ・ハザードマップを見て、地域の安全な場所や避難場所の確認をする。
 - ・災害時、家族で逃げる場所の相談や確認をあらかじめしておく。
 - ・水や食料等をあらかじめ備えておく。
- など

災害時地域を守るため

静岡市葵区の賤機北小の4年生児童が30日、防災について学んだ授業の成果発表を市役所静岡庁舎で行った。児童の目線で捉えた地域の安心安全を守るための「三つ」のお願いを示し、出席した同区の前田誠彦区長らに実現を求めた。

賤機北小が発表会

「お願い」の内容は災害用自動販売機の設置、災害避難誘導標識などの更新、老朽化した地元公民館のリニューアル。発表したのは工島希心さん10、篠崎梅依さん10、鈴木剛さん9、武山薫さん10で、4年生児童4人全員で発表会に臨んだ。

大規模災害が発生した際、道路の寸断による孤立や救助の遅れ、土砂崩れなどが想定されると説明した。要望の理由として、標識が雑木で隠れていたり、漢

避難標識更新や公民館改修

静岡市に児童目線のお願い

字表記で子どもに難しかったりすること、地元公民館は倒壊の恐れがあることなどを挙げた。自分ができる備えとして「ハザードマップを見て安全な場所をあらかじめ確認する」「広い場所や安全な場所を調べ家族に知らせる」などと宣言した。

社会科の授業の一環で6月から防災について学び、児童は地域の危険な場所の調査や警察官、消防団員へのインタビューなどを行ってきた。古い建物や寸断される可能性のある道路などを示したオリジナル防災マップや、地域住民向けの啓発チラシも作成した。

工島さんは「授業を通じて自分の家の裏が山崩れの危険があることを知った」、武山さんは「道が通れなくなり、身動きが取れなくなる場所が多かった。備えが大事だと思った」と活動を振り返った。

(政治部・池谷選手)



防災学習で学んだ内容を発表する児童
＝静岡市役所静岡庁舎